



しいざしら

日置市立上市来中学校
～ 学校だより～
平成25年11月発行

校長室から

学校長 本村 安弘

二学期の大きな行事でありました文化祭が、子どもたちの力で盛会に終了できました。子どもたちの感想によると「楽しかった」「来年は、もっとすばらしいものにしたい」など、みんなでやり遂げられた達成感や成就感が伝わってきました。このような行事を通して、自尊感情が高まり自己有用感を持つ子どもたちが増えていくと思っておりますので、これからも充実させていきたいと思っております。

さて、学校は保護者をはじめ多くの地域の方の協力をいただきながら、教育活動を行っています。県教育委員会では、かごしま学校応援団～みんなで育てる地域の子ども～を推進しています。「学校応援団」とは、学校のニーズに応じ、地域ぐるみで学校運営を支援するための組織であり、市教委社会教育課等に地域本部としてのコーディネータを置き、学校の依頼に基づいてボランティア支援の募集や連絡調整を行ったりしています。本校の特色ある教育活動として、寿学級の方による「自分史を語る講演会」があります。これらの活動を充実発展させていくことが、「学校応援団」の活性化や、地域に誇りを持つ生徒の育成に繋がると思っています。

11月1日から7日の間は、地域が育む「かごしまの教育」県民週間でした。学校に訪問していただきました保護者・地域の皆様、本当にありがとうございました。本校はこれまでも地域の中の学校として、愛されてきております。本年度から、「ボランティア生き方講話」として、地域の方の講話もいただいております。今度とも教育活動への支援を賜りますとともに、校長室へも遠慮なくおいでいただければありがたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

上中写真館

10月24日(木) 文化祭

今年度は昨年度よりも2週間ほど早く文化祭が行われました。例年に比べ運動会からの時間が経っていなかったため、各学年とも練習時間が少なかったかもしれませんが、一生懸命練習していました。その成果

が十分に出た文化祭だったと思います。多くの保護者・地域の方々に来校していただきありがとうございました。

< 1 年 >

リコーダー演奏、リズムクラップ及び上市来の民話を元にした「上市来の狩人」という劇をしました。



< 2 年 >

アルトリコーダーの演奏、リズムクラップ及び原爆の惨劇を主題とした「わたしのナガサキ」という劇を上演し、平和の大切さを訴えました。



< 3 年 >

リコーダーの演奏、アカペラ+クラップ友情をテーマとした劇「ともだちや」を上演して、友情とは何かについて考えさせてくれました。



その他にも英語暗唱や総合的な学習の発表等もありました。最後に上中生全員による合唱をしてフィナーレでした。

また、日頃学習している教科や7月に美山で作った陶芸作品の展示などもありました。



11月1日(月)～7日(木) 地域が育てる「鹿児島の教育」



11月1日より7日まで毎年行われている県民週間が行われました。今年もこの期間に学校を訪れていただき、日頃の生徒の様子を見ていただきました。

11月11日(月)～13日(水) 2年生修学旅行

2年生が楽しみにしていた修学旅行が実施されました。11日の朝6時20分に学校を出発し13日の午後15時45分に学校に帰ってきました。

3日間色々な体験をしてきたようです。この旅行で学んだことを今後の生活にいかしてください。



11月14日(木) 1・3年生1日遠足



2年生が修学旅行の休養措置日の日1・3年生は、鹿児島水族館・仙岩園等へ遠足へ行ってきました。

天気を非常に心配しましたが、天気にも恵まれ楽しくすごせたようです。

～ 12月の主な行事 ～

- 3 (火) 学校保健委員会・授業参観・学年PTA
- 6 (金) 地区健全育成会議
- 13 (金) クラスマッチ
- 24 (火) 終業式

< 12月の生活目標 >
「生活のリズムを見なおそう」